

# 「福祉」しなふるくニュース

一人ひとりの夢・思いを大切に  
 編集人 しなふるくニュース編集委員会 責任者 高野 裕雄  
 発行所 志村福祉センター 〒140-8033 東京都品川区八潮5-1-3  
 電話 03(3730)4823 法人URL <http://www.shinafuku.com> E-mail [info@shinafuku.org](mailto:info@shinafuku.org)

## 謹賀新年



(一) 理事長あいさつ  
 (二) 理事あいさつ  
 (三) 〃  
 (四) 未来創造園  
 (五) 改修工事西工  
 (六) 豆知識  
 2019年1月1日発行



理事長 長 藤 裕 祐  
 常務理事 成 田 浩 二

明けましておめでとうございます。謹んで平成二十四年の新春をお慶び申し上げます。

昨年は、東日本大震災や発電所の事故等、まさに困難の年でありました。被災された皆様の日も早い復興を心より願っております。

私どもの法人は、本年創立三十年を迎えます。これもひとえに、先人の方々の御努力、地域の皆様および関係機関各位の御支援の賜物であるとお心よりお礼を申し上げます。

懸案の本部施設改修工事は、約一年間におわたる工事に、年明け早々より着手いたします。工事期間中は、皆様に御不便をお掛けせぬよう細心の注意を払ってまいります。

節目の年を迎えるにあたり、法人の未来を創造することをコンセプトに職員参加により、長期計画の策定に取り組んでおります。サービスマインド、経営基盤の安定等、この計画を職員一人ひとりが着実に実行した時、「地域とともに」の理念、「信頼される法人」を目指し一歩一歩着実に前進できるものと確信しております。

お健やかな初春をお迎えの事  
と存じます。  
昨年は東日本大震災をはじめ  
世界の国が大変な年でありまし  
た。今年こそはたくさんの方々の  
花ひらく年になりますように  
職員の皆様をはじめ、ご利用者  
ご家族の皆様のご健勝とご多幸  
をお祈り申し上げます。



長崎 紗子 理事



長田 定 常務理事

あけましておめでとーござい  
ます。皆様方におかれましては  
健康で希望に満ちた新年を迎え  
られたこととお喜び申し上げます。  
本年は、二月から改修工事  
が始まるとともに、法人設立三  
十周年の式典に向けた準備と法  
人の未来創造図（長期計画）を  
策定いたします。職員および関  
係各位の一層のご協力をお願い  
申し上げます。

# 謹賀新年

今年三十周年を迎えます  
本逢もよろこび  
おねかり致します



## の方々です



かもめ園  
前田 美子 様

ジャニーズの  
おかけてわたしは  
ピッチピチ  
ビッグファンです



お仕事を  
みんなと仲良く  
がんばるぞ



さつき  
金子 久美 様

## 賀正

顔晴れば  
みんなに届けど  
初笑の



心身障害者  
福祉会会館  
小池 啓昭 様





加藤 賢明 理事

新年のお慶びを申し上げます。法人設立三十年に向けて、未来創造回作成プロジェクトに取り組んでいます。利用者への幸福をさらに高め、職員がさらに前向きに仕事に力を発揮でき、また法人がさらに発展していけるようにと、未来をデザインしていきます。本年もよろしくお祈り致します。

明けましておめでとうござ  
います。  
皆様には素晴らしい新年を  
迎えられた事とお慶び申し上  
げます。今年は本部施設大規  
模改修がなされます。利用者・  
ご家族・職員の皆様にとつて  
少しでも生活改善が図ればと  
願っています。よろしくお  
祈ります。



田原 毅典 理事

新年明けましておめでとう  
ございます。  
法人関係職員・利用者・ご  
家族の皆様には良い新年をお  
迎えた事と存じます。利  
用者本位の生活向上に理事  
長を柱とし、職員一同頑張っ  
ております。皆様方のご多幸  
を祈念いたしまして新年のあ  
いさつと致します。



鈴木 敏夫 理事

# 辰年生まれ



本年も  
歯と笑顔で  
元気よく



中延特養  
鈴木 たつ子様



かもめ園  
大沢 祐士様

今年また  
ゆけたあゆゆな  
みかん祭り

皆さんど  
ゆつゆつまでも  
なごやかに

かえで荘  
中延 牛の塚





# 未来創造図



「法人の未来を皆で  
創造してみよう」

まもなく、社会福祉法人品川総合福祉センターは創立三十周年を迎えます。

その準備の一環として、現在、法人全体で「未来創造図（法人中長期基本計画）」第一定委員会が運営されています。これまでの過去三十年を振り返り、法人の良い伝統や組織文化を継承し、

さらに良い法人にしていくために、今、何が必要か、何をしないといけないのかを、未来を創造しながら見出ししていきます。そのキーワードは「幸福」です。



八潮中央保育園：かがやく未来

利用者や地域住民の皆さん職員、品川総合福祉センターに關わる皆さん全てが明るく未来を抱けるもので、できればわくわくするものにしたと考えています。

昨年末の二ヶ月をかけ、利用者の皆さんとの会話の中で「幸福」と、今抱いている「夢」をお聞きしました。もっと幸福になっていただくために我々職員は何ができるのかしなくてはいけないのかを見出すためです。

また職員一人ひとりから仕事の実現に向けて何が出来るのかを模索していきます。

## 大規模改修

### いよいよ着工します

当紙面でもお伝えしてきました法人本部施設（八潮）の大規模改修工事は、諸手続きが整い、当年二月から本格的に工事が始まります。

国からの補助金交付決定の關係等により、工事施工業者の決定・契約、着工が当初の計画から半年以上も遅れてしまいました。二月から約十三ヶ月間（平成二十五年二月末まで）をかけ、当初の設計計画通り建物全体の大规模改修を実施します。

開設以来二十九年、建物全体が老朽化し今後さらに二十〜三十年活用していくために次のとおり行います。

①利用者サービス・ケアの質的向上、また重度化に対応した介護環境・設備の整備（浴室・トイレ等）

②利用者の生活環境全般の快

適性向上（食堂への水平移動化・居住スペースの拡大等）

③給排水衛生設備・空調換気設備・電気設備などの改修

今回の工事に際し、利用者の皆様には騒音や振動等大変ご負担をお掛けすることになります。施設生活への影響を最小限にするべく留意してまいります。また工事車両の出入り等、ご面会のご家族、ボランティアの皆様にもご負担をおかけすることがあるかと思いますが、重ねて皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



ご迷惑おかけします



和やかな中で作品が出来上がります

平成十六年より、毎月第三日曜日、午後二時から榎岡寛先生にご指導いただき、絵画サークルを開催しています。描く題材は、生徒さんのリクエストに応じて、榎岡先生が季節の食材や生花などを用意してくださいます。週末の昼下がりのひととき、会議室はアトリエの雰囲気になります。

## サークル紹介 絵画サークル

絵画サークルは「皆が描きたいものを描きたいように楽しく描く」がモットーです。絵具でも色鉛筆でもクレヨンでも描きたいもので描いてい



「トロピカル」笑風 美裕子 様

ます。かもめ園の皆さんと八潮地域の方が和気あいあいと楽しく活動しています。  
「絵でも描いてみようかな」と思われる方は是非一度、お立ち寄りください。



大井囃子保存会様

生委員の皆様には、日頃の手柄コアラの練習の成果を十分に発揮していただきました。また、地域

品川区立中延複合施設では、毎年九月に地域の皆様とのふれあい・交流を目的に「くつろぎ祭り」を開催しています。当日は天候にも恵まれ、利用者の方々と地域の多くの方々で賑わいました。大井囃子保存会の皆様は、オーブニングの御囃子を披露してくださいました。居室からでもお祭りを楽しめるようにと、館内を練り歩いてくださいました。民

員参加での盆踊りです。地域の皆様も利用者の皆様も職員も、ひとつの輪になって笑顔の輪が広がりました。中延複合施設は、地域の皆様と共に歩み、地域に根づく、信頼される福祉施設であり続けたいと思います。



恒例！全員参加の盆踊り

の子供達が楽しめるゲームコーナーも大盛況でした。最後の締めは、恒例になりました全

## くつろぎ祭り

## 地域とともに

## 品川区立中延複合施設

## 「七草粥」のパワー

お正月は、本来その年の歳神様をお迎えして祝う行事です。歳神様とは稲作の神や穀物の神と言われており、その歳神様をお迎えすることによって一年の豊作や安泰を願います。今回は、お正月の豆知識として「七草粥」について紹介します。「セリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、ホトケノザ、スズナ、スズシロ」

この七草をお粥にして、一月七日に食べる七草粥の習慣は、江戸時代に広まったそうです。七草の種類は時代や土地によって異なるようですが、年頃にあたって豊年を祈願し、「今年も家族みんなが元気で暮らせませうよ」と願いがらお粥をいただくその気持ちに変わりはありません。

と、なぞ七草粥の

## 豆知識

でしよう。七草は、早春にいち早く芽吹くことから邪気を払うといわれました。そこで、無病息災を祈って七草粥を食べたのです。古くはまな板の上で、草をトントン叩いて刻むその回数も決められていたとか。こんな、おまじないのような食べ方も素敵ですが、実はこの七草粥、とても理に叶った習慣です。七草はいわば日本のハーブそのハーブを胃腸に負担がかからないお粥で食べようというのですから、正月疲れが出はじめた胃腸の回復にはちょうどよい食べ物です。

緑が不足しがちなお正月です。遊業豊かな七草粥はいかがでしょう？



## ボランティア講座

今年度も「傾聴」講座を開講します。講座のキーワードは「自己成長」と「つながり」です。人の話を聴くことで「つながっていい」という体験をしてみませんか？参加者の皆さんとの茶話会も予定しています。



以前受講された方も初めての方も大歓迎です。日時：二月十五日（水）十六日（木）

両日：午後一時～四時  
場所：こみちにていぶらさ八潮

第二地域交流室

(八潮五・九・十一)

定員：二十名

申し込み先：地域福祉課

三七九〇・四八三九

締切：二月三日（金）

## しなぷくで活動中のボランティアの皆さんへ

「ボランティアのごいそ」開催します。日時：三月二日（土）

十一時～二時

場所：八潮学園ホール

講師：大迫正晴氏

（東京都の）

「ボランティアの現状と動向」

交流会は、ボランティアグループの

オドブルと繋がって、

なごみのひと顔を！

あ・と・が・き

明けましておめでとうございます。今年は大規模修繕も開始され、しなぷくにとって新たな幕開けの一年です。

昨年は、震災に見舞われ、自然の猛威を感じざるを得ない心痛の一年となりました。また、軍に人との縁の大切さを痛感させられる出来事が多い年でもありました。日々の生活の中で感謝の心と自分に出来る復興支援について考え続けていきたいと思えます。

(hoto motto 絆)